

2021 年度 オンラインイベント 実施報告

1. 名 称 : オンラインイベント「対話×科学」
2. 主 催 : 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 核融合科学研究所
共 催 : 国立大学法人 総合研究大学院大学
後 援 : 一般社団法人 プラズマ・核融合学会 / 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発
機構 / 一般社団法人 日本物理学会
協 賛 : 公益社団法人 日本表面真空学会
3. 日 時 : 2021 年 6 月 19 日 (土) 14:30-16:20
4. 対 象 者 : 一般 (参加無料、事前申込み必要)

5. イベントの概要 :

COVID-19 に伴う社会情勢を鑑み、一般向けのオンライン形式によるイベントを行った。講師から聴衆への講演という通常の形式とは異なり、一般の方から抽選により選ばれた質問者とパネラーの専門家による双方向の対話形式のイベントとして実施し、その様子は YouTube を通じて配信され、事前申込みした聴講者と共有された。対話に関する話題は、近年の世界的なカーボンニュートラルに向けた動きと将来の核融合発電による寄与、水素エネルギーの多様性、及び現在建設ラッシュが続く ITER の現状という時事問題を考慮して、3 項目【1. 核融合発電から持続可能な社会への貢献 (芦川)、2. 水素化社会と超伝導テクノロジー (平野)、3. 国際プロジェクト (ITER) から核融合エネルギーの実現へ (大前敬祥 : ITER 機構首席戦略官、フランスから)】とし、事前に予習資料を研究所ホームページに掲載した。当日は司会 (横山) が項目毎の質問者 3~5 名のサポートをしながら進行し、活発な意見交換及び質疑応答が展開され、各項目において、120 名を超える視聴者があった。質問者からは、現場からの生の声が聴け、とても有意義なイベントだった等の感想が寄せられた。

6. 事前申込み者数 : 有効申込み者数 (重複者等除く) 204 件

7. 当日のオンラインでの配信の様子

